【ブラインドサッカーを100倍楽しむ方法】

【ここを観てくれ、ブラサカの魅力】

POINT1 ぶつかり合う激しさ

ブラインドサッカーのプレーは、観る者に衝撃を与えます。見えない状態でのぶつかり合いは、「格闘技」と呼んでいいほどの激しさです。選手の勇敢な姿から生まれるプレーの激しさは、ブラサカならでは！

POINT2 コーラーと選手のコンビネーション

ゴールは、選手のシュートのタイミングとコーラー（ゴールの後ろにいるガイド、案内役）の声のタイミングが合わないと生まれません！耳を澄まして聞いてみよう！ブラサカの奥深さが分かります！

【これが基本！！ブラサカのルール】

ブラインドサッカーとは、アイマスクをつけてボールの音とまわりの声で行う5人制サッカー。パラリンピック競技でもあります。見えない状態でボールの位置、ゴールの位置を把握し、力強いシュートでゴールを奪いにいきます。これはブライドサッカー（全盲クラス）のルールで、それ以外にロービジョンフットサル（弱視クラス）もあります。

・人数は5対5で行います

・キーパーは見える人（晴眼者）、フィールドプレイヤー4人はアイマスクをした状態で行います

・ゴールの後ろにコーラー（ガイド、案内役）がいて、ゴールの位置（距離、角度）を伝えます

　8、45、シュート！→（距離）8m、（角度）45度、（今のタイミングで）シュート！の意味

・ボールの中に「シャカシャカ」と音が鳴る鈴が入っていて、ボールの音とまわりの声を頼りにしながらゴールを目指します

・サイドラインに腰の高さのサイドフェンスがあります

・ディフェンスは、ボールを取りに行く時自分の位置を知らせるための「ボイ！」という声を出さなければいけません

【わかりづらい？？ルールQ&A】

Q.接触してプレーが止まったけどどうしてファウルにならないの？

A.ブラインドサッカーには、ルーズボールを追う時や、ディフェンスに行く時は「ボイ！」と声を出すというルールがあります。声を出さないでボールを奪いにいくとファウルになります。これを「ノースピーク」と言います。

Q.目の前にボールがあるのになんでキーパーがとらないの？

A.試合を面白くするため、ゴールキーパーの動ける範囲は、前1m、横3mの限られたエリア内のみに制限されています。目の前にボールがあっても、エリアの外にボールがあると触れられないため、味方をボールまで誘導します。キーパーのディフェンスを動かす声にも注目！

Q.どうして壁際でプレーが止まったの？

A.サイドラインにある壁を使ってパスを繋いだり、自分の位置を確認するのはもちろんOK。けれど、ボール際で壁を掴んでプレーすると、ファウルとなります。

【知っていましたか？ブラインドサッカーは年間を通じてたくさん試合があります！】

①国際大会

大きな国際大会としては、4年に1度行われるパラリンピックと世界選手権があります。毎年3月には、国際親善試合も行っています！

②国内大会

国内には、全国からチームが集まり頂点を決める日本選手権の他、4つの地域リーグ（関東、関西、東北・北信越、九州・四国）と、地域リーグで勝ち抜いたチームによるクラブ選手権があります。

【観戦初心者必見！！　ブラサカ観戦の3つの心得】

POINT1 服装はこうすべし！

・チームを応援するなら、服をユニフォームの色を合わせるとGOOD！！

・日本代表戦は青色の服を着よう！！

※その他は気軽な服装で！運動靴も持参すれば、体験ブースで体験もできます。

POINT2 持ち物はこうすべし！

・夏の観戦時はタオルを忘れずに！！

・冬の観戦時はホッカイロを忘れずに！！

・雨天時はレインコートを忘れずに！！

POINT3 観戦時はこうすべし！

・試合中はお静かにお願いします！！

・その分、プレーが止まった時には選手に届く声で応援しよう！！